



2025年12月19日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤原宏樹  
(コード番号 6573 グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 野口敦司  
(TEL 03-6435-7130 (代表))

### 資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2024年10月31日付「第三者割当による第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行並びに買取契約（第13回新株予約権につきコミット条項付）の締結に関するお知らせ」（以下「2024年10月31日付開示」と言います。）、2025年6月26日付「資金使途変更に関するお知らせ」、及び2025年8月21日付「資金使途変更に関するお知らせ」にて、第11回、第12回、第13回新株予約権（以下、「第11回乃至第13回新株予約権」と言います。）により調達した資金の使途について公表してまいりました。

このたび、上記新株予約権による資金調達の使途について、下記のとおり変更することを本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 変更の理由

当社の営業キャッシュフローの回復につきまして、当初の想定よりも遅れが生じております。第3四半期累計の実績において、9か月間で営業損失が212百万円、月平均では23百万円の損失となりました。この状況を踏まえ、今後の資金繰りに対する安全性を確保するため、予備費を考慮した上で必要な資金を月間25百万円と見積もりました。

以上に基づき、月間25百万円の12か月分に相当する300百万円を新たに運転資金へ追加し、事業継続に必要な資金を安定的に確保することを目的として、資金使途の変更を決定いたしました。

具体的には、「①運転資金（営業赤字の補填）」に300百万円を追加し、支出予定金額を530百万円とする一方で、「2024年10月31日付開示」にて公表した「資金を使用する優先順位」に基づき、「④M&A及び新規事業投資」より同額の300百万円を減額し、支出予定金額を966百万円といたします。

また「①運転資金（営業赤字の補填）」について、支出予定期間を2025年12月から2026年12月へと変更いたします。

##### 2. 変更の内容

本新株予約権の発行及びその行使により調達する資金の支出予定期間等の変更内容は以下のとおりであ

り、変更箇所は下線で示しております。

[変更前]<本新株予約権>

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① 運転資金（営業赤字の補填）	<u>230</u>	2025年1月～ <u>2025</u> 年12月
② 運転資金（人員増強及びAM事業施策費用）	150	2025年1月～2026年12月
③ 既存事業への投資資金（研究開発費、広告宣伝費及びグループ会社貸付金）	101	2024年11月～2026年12月
④ M&A及び新規事業投資	<u>1,266</u>	2024年11月～2029年10月
⑤ 暗号資産の購入	500	2025年6月～2029年10月
合計	2,247	-

[変更後]<本新株予約権>

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① 運転資金（営業赤字の補填）	<u>530</u>	2025年1月～ <u>2026</u> 年12月
② 運転資金（人員増強及びAM事業施策費用）	150	2025年1月～2026年12月
③ 既存事業への投資資金（研究開発費、広告宣伝費及びグループ会社貸付金）	101	2024年11月～2026年12月
④ M&A及び新規事業投資	<u>966</u>	2024年11月～2029年10月
⑤ 暗号資産の購入	500	2025年6月～2029年10月
合計	2,247	-

※上記本新株予約権の発行に伴う調達資金の資金使途は、2029年10月までの資金使途を記載したものです。

※当社普通株式の株価の状況によっては、本新株予約権が行使されず、当社の想定した時期等に資金調達ができない可能性があります。その場合、上記資金使途及びその金額については、変更される可能性があります。

### 3. 現時点での資金調達と充当状況

現時点での本新株予約権の発行及び行使による資金調達額は689百万円、諸経費は33百万円、手取り資金調達額は655百万円、今後の調達予定額は1,646百万円（うち調達済未充当額54百万円を含む）であります。また現時点での資金充当状況及び今後の調達予定額は以下のとおりです。

【現時点での充当状況】

<本新株予約権>

具体的な使途	充当した額(百万円)	今後の調達予定額 (百万円)
① 運転資金（営業赤字の補填）	230	300
② 運転資金（人員増強及びAM事業施策費用）	0	150
③ 既存事業への投資資金（研究開発費、広告宣伝費及びグループ会社貸付金）	0	101
④ M&A 及び新規事業投資	301	665
⑤ 暗号資産の購入	70	430
合計	601	1,646

※2025年11月30日現在

※手取り資金調達額655百万円のうち、未充当額は54百万円であり、上記表の「今後の調達予定額」に含まれています。

#### 4. 今後の見通し

本件資金使途変更による当社の業績への影響は軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに公表いたします。

以上